

## 海賊対処の第19次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第19次隊）帰国行事の様相 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第19次派遣水上部隊が、昨年7月15日に日本を発つて以来、約6か月ぶりとなる2015年1月24日に横須賀基地（神奈川県）へ帰港した。

同部隊は、第6護衛隊司令（大川務1等海佐）の指揮の下、護衛艦「たかなみ」（上田祐司艦長）および同「おこなみ」（加世田孝行艦長）の両艦で、乗員約400名（海上保安官8名同乗）により編成され、アデン湾にて27回に及ぶ護衛活動を実施した。また、同部隊は帰国途中に、エアアジア航空8501便の消息不明事案への国際緊急救援活動へ参加した後の帰国となった。

帰国行事では、原田憲治防衛大臣政務官、及び鮎田英一自衛艦隊司令官より派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、日本郵船（株）赤峯専務経営委員、（株）商船三井 根本専務執行役員、川崎汽船（株）門野常務執行役員他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご苦勞に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 小山）

### 横須賀帰国行事



入港した護衛艦「たかなみ」（右）「おこなみ」（左）



退艦し、帰国行事のため整列する派遣隊員



栄誉礼を受ける原田防衛大臣政務官



派遣隊員に訓示を行う原田副大臣政務官



派遣隊員に訓示を行う 鮎田自衛艦隊司令官



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を  
申し述べる日本郵船（株） 赤峯専務経営委員



派遣部隊を横断幕と共に迎える当協会関係者